

○井神議長 通告6番目、3番、玉田隆紀議員、一問一答方式で質問をお願いします。
玉田隆紀議員。

○玉田議員 3番、玉田隆紀です。議長の許可を得ましたので、通告に従い、一般質問をいたします。今回の一般質問は、負担軽減策について1点、また、道路整備と安全対策について2点質問をいたします。

まず、1番目の負担軽減策についてですが、近年では異常気象の影響により想像を超える自然災害が発生しております。住民の暮らしを補償する住宅保険もさまざまな補償内容が追加され、補償内容の充実が図られていますが、損害状況により補償されない場合があります。その場合は、当然、自己負担で住宅の修理をしなければなりません。不運にも被害を受け、つらい思いをされている状況の中で、さらに補償適用外となれば、二重の苦しみに遭われます。ガラス1枚分などの少額であっても救済できる政策があれば、被災者のつらい思いを少しでも軽減できるものではないでしょうか。

以上のことから、災害被害における現物支給券などの施策の考えについて、お聞きをいたします。

以上で、1回目の質問を終わります。

○井神議長 ただいまの1番目質問に対する市当局の答弁を求めます。

総務部長。

○佐伯総務部長 玉田議員ご質問の1番目、負担軽減策についてお答えいたします。

災害における被害としては、台風襲来における瓦や雨どい、窓ガラスの破損や地震発生による壁のひび割れなど、さまざまなケースが想定されますが、それらの修繕については、被災者みずからの費用負担で行っているのが現状でございます。また、それらの被害に備えて、各種保険に加入している場合も見受けられます。

ご質問の災害被害における現物支給券の支給についてでございますが、個人財産への公的資金の支出については、検討すべき課題が多くありますので、他団体での実例調査や研究は行ってまいりますが、現時点では、ご質問の施策を行う考えはございません。

○井神議長 これで、玉田隆紀議員の1番目の質問を終わります。

引き続きまして、2番目の質問をお願いします。

玉田隆紀議員。

○玉田議員 次に、2番目に、道路整備と安全対策について、2点質問をいたします。

まず1点目に、京奈和自動車道が着々と工事が進められる中、岩出市内において

も渋滞緩和策や生活環境整備のために、急ピッチで道路整備が進められていますが、道路整備の進捗状況についてお聞きをいたします。

2点目に、京奈和自動車道が完成し、岩出市内の道路整備が整えば、さらに交通量がふえることが予想されます。京奈和自動車道に向かう自動車などにより、今まで以上に粉河加太線の利用者がふえることも予想されます。

そこで、新道路安上湯窪線、粉河加太線側の交差点ですが、西から東に向かう信号が時差信号となっており、さらに交差点を過ぎると、道路が緩やかなカーブとなっており、その先にはうぐいす台方面に結ぶ道路があります。うぐいす台方面から南に下り、粉河加太線に進入する場合、時差信号になっていることが知らないドライバーは、正面の東から西に向かう道路側に赤信号により停車している車があれば、西側から来る車が少ないと判断してしまう危険性があり、さらにはスピードを出した車が、時差信号時の交差点に進入し、緩やかなカーブを過ぎれば、うぐいす台方面から下ってきた自動車との交通事故が発生する可能性があり、事故を未然に防ぐためにも、時差信号廃止の考えについてお聞きいたします。

○井神議長 ただいまの2番目の質問に対する市当局の答弁を求めます。

事業部長。

○北村事業部長 道路整備の進捗状況についてであります。まず、市道根来安上線につきまして、市道安上中島線とあわせて、岩出市の南北を縦断する主要幹線道路として生活道路の骨格をなし、さらに国道24号と京奈和自動車道、（仮称）岩出インターチェンジを結ぶアクセス道路として、岩出市内の交通を分散することが期待されます。事業の進捗につきましては、平成26年度におきまして、本線の改良工事、住吉川に係る橋梁工事などに着手しており、平成27年2月に舗装工事を含む全ての工事の契約を締結し、紀の国わかやま国体・大会の開催に合わせ、平成27年8月完成に向け、整備を進めております。

次に、市道押川根来線につきましては、クリーンセンターや火葬場への進入する新設道路として、現道の市道押川1号線が利用できなくなると、市民の皆様にも多大な影響が出ることを予測されることから、災害に強い道路として整備を進めております。事業の進捗につきましては、平成26年度において、のり面対策工事や擁壁工事、地山の切土工事などに着手しており、平成28年3月末の完成に向け、整備を進めております。そのほか農免道路の歩道設置工事、団地内道路整備などの生活道路改良工事や橋梁耐震工事など、平成26年度を予定しておりました工事につきましては、全て完了しております。

次に、2点目、交差点の時差信号廃止の考えについてですが、現在、京奈和自動車道、仮称岩出インターチェンジの供用を見据え、岩出インターが端末の可能性があり、渋滞が予想されることから、国土交通省和歌山河川国道事務所、県土整備部道路局、那賀振興局建設部、県警察本部交通部、岩出警察署、岩出市が、主要交差点等の想定される渋滞について対策会議を行っております。

議員ご質問の交差点も、国で実施した現状の交通量調査と供用後の交通量及び需要率の予測をもとに、県道粉河加太線東進の青信号が西進の青信号より10秒長い時差の廃止も含め、検討しているところでございます。

○井神議長 再質問を許します。

玉田隆紀議員。

○玉田議員 1点質問させていただきます。

主要幹線道路2路線が、平成27年度で完了ということですが、当然、完成しますと、交通量がますます増加していく中で、特に、農免道路におきましては、学校へ行く通学路にもなっていることから、歩道設置等による安全対策について、どのような見通しがあるのか、お聞きしたいと思います。

○井神議長 ただいまの再質問に対する市当局の答弁を求めます。

事業部長。

○北村事業部長 再質問にお答えいたします。

主要幹線2路線が、平成27年度完了とお聞きしました。今後、交通量がますます増加している農免道路の歩道設置等による安全対策の見通しについて、お答えいたします。

平成27年度より交通安全対策事業としまして、東西の主要幹線道路であります農免道路において、西国分地区では交差点改良事業の測量設計業務を実施いたします。また、通学路に指定されている山地区について、歩道を含む改良工事を行うほか、同じく通学路である曾屋・堀口地区、整備後、通学路に指定予定の中黒・赤垣内地区の測量設計業務に取り組んでまいります。

これにより、歩行者並びに通学路の安全確保が図られるものと考えており、今後も教育委員会との連携を図りながら、歩道設置の推進を行ってまいります。

○井神議長 これで、玉田隆紀議員の2番目の質問を終わります。

以上で、玉田隆紀議員の一般質問を終わります。